

2024
(令和6年)
8月1日
No. 67

まほうのまわらわい



民謡サークルはまぼう

○ 南伊勢町議会だより

主な内容

6月定例会	P2
一般質問	P4
委員会活動報告	P12
つぶやき広場	P14
みんなでやつとるで～（ほか）	P16

令和6年度 第2回定例会

重点事業と注目ポイント

6月定例会では補正予算案3件、条例案8件、その他の議案4件が提案されました。
また報告1件がありました。
一般質問では、議員7名が質問を行いました。

議案第60号 令和6年度年度南伊勢町一般会計補正予算（第2号）

空き屋も店舗に活用



町内の空き店舗等の利活用の促進を図るため、事業者の方が新規開業・事業継承に向けて空き店舗バンク等で登録された物件の改装等を行う場合に、リフォーム費用の一部が補助されます。

空き店舗等
リフォーム

支援事業補助金

200万円

議案第60号 令和6年度年度南伊勢町一般会計補正予算（第2号）

定期接種の時期は インフルエンザワクチンと 同時期を予定



新型コロナウイルスのワクチン接種について、65歳以上の高齢者等に限定し、負担軽減策として低額の自己負担で定期接種として受けられるようになります。

予防接種委託料

3792万円

※新型コロナワクチン接種

宝くじ 公式サイト すぐ買える 当たりがわかる クイックワン

QuickOne クイックワン

宝くじ 公式サイトで 発売中!

QRコード

宝くじの収益金は、私たちの街の公共事業等に役立てられています。

公益財団法人三重県市町村振興協会

サマージャンボ7億円
(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)
サマージャンボミニ同時発売

ネットでも 買える!

各1枚 300円

7月8日(月)発売!
発売期間 7/8(月)~8/8(木)

この宝くじの収益金は
市町村の明るく住みよい
まちづくりに使われます。

宝くじ公式サイト

議案第70号 南伊勢町観光トイレ設置条例の一部を改正する条例

きれいな町はトイレから

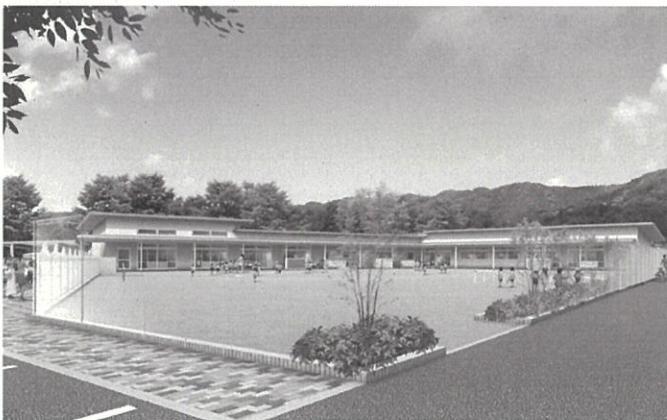


伊勢路公衆トイレ廃止に伴い、旧穂原小学校前に新たに「穂原観光トイレ」が新設されました。また、町民文化会館横の公衆トイレは観光トイレとして改築されました。

「観光トイレ」を設置

議案第71号 工事請負契約の締結について

令和7年4月の開園に向けて



津波浸水想定区域外となる東宮地区にある南島中学校グラウンドへ、同地区のなかよし保育園が高台移転します。

なかよし保育園の
高台建築工事が
始まります



全国豊かな海づくり大会三重県実行委員会の顧問に東伊久雄議長が就任されました。
今年度は、一年前プレイベントと「みなみいせまつり」の同日開催が予定されています。

第44回全国豊かな海づくり大会に
むけて

あなたの声を町政に!!



一般質問

議員の Question 行政の Answer

一般質問は、町民の声や議員が自分自身の考えをもとに、町の行政・財政の全般にわたり、執行機関に対して疑問点をただし、将来に対する政策方針などを問うものです。

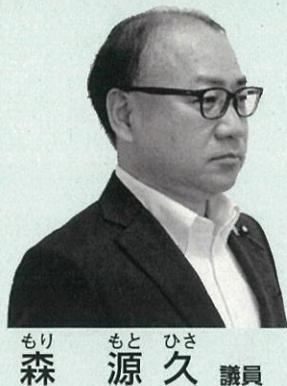
質問議員	質問事項	ページ
森 源 久	① 今後の住宅整備事業と教員住宅、及び宿泊施設、その他、公共施設に 関連する事柄 ② DX デジタル化による変革の必要性、並びに、IT・AI に関する事柄	5
岡 本 真	① みなみいせまつりについて ② 若者定住について	6
掛 橋 靖	① 「私たちの元気で」輝きつづけるまち「輝き」を「未来」へ受け継ぐ まちの実現とは ② 「南伊勢町地域医療ネット」への期待と課題	7
河 村 健 志	① 上下水道の現状と課題について ② 防災対策について	8
岡 田 和 夫	① 南伊勢町が消滅可能性自治体から脱するため ② 自衛隊への若者名簿の提出について ③ 若者定住住宅を建設すべきではないか	9
倉 田 育	① 当町ゆかりの偉人である愛洲移香斎を軸とした観光振興について ② 教育現場における部活動指導員の導入、部活動地域移行の検討について	10
田 岡 悟	① 全国豊かな海づくり大会について ② 公共交通機関について	11

6月定例会における傍聴者の総数

5名 (内 メディア関係者数 2名)

一般質問の質問事項・内容は、議会広報特別委員会で会議録に基づいて編集、要約しています。
詳細は、議会事務局に、お問い合わせください。 (TEL 0599-66-1781)

次回定例議会（予定）	議会を傍聴しませんか	
9月 議会	9月10日～9月17日 傍聴の受付は議会事務局まで	皆様の傍聴をお待ちしております。



もり
森
もと
源
ひさ
久
議員



住みよい町営住宅を

A 町長 町営住宅は、津波浸水想定区域外や高台へ整備する必要があり、敷地として条件

Q DX（デジタルトランスフォーメーション）という言葉をよく耳にするようになつたが、町の行政のデジタル化の現状と今後の対応は。また、最近、話題となつていて、特に注目すべきAI、生成AIの活用についての考

えは。

る。今後は、教員住宅の目的を見直し、町として何らかの住宅や施設としての利活用が必要であり、老朽化の著しい教員住宅は、町営住宅と同様に解体を進め

Q 町の住宅事情が原因となり、また、その状況、結果として人口減少へ導かれてしまつているとも考える。現在の町営住宅、教員住宅、及び、宿泊施設等の現状と今後の整備事業、並びに、その他、公共施設の活用についての考えは。

教員住宅は、道路環境の整備・充実により、教職員の通勤範囲が広くなり、教職員の入居は減少していく。

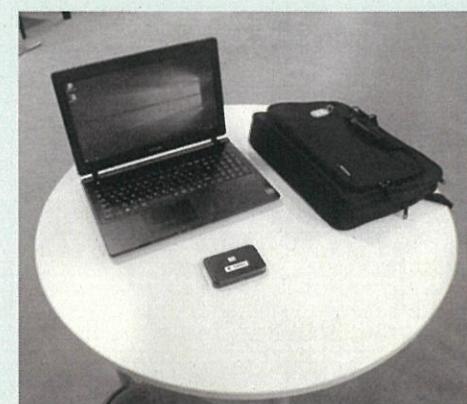
その他の公共施設の活用として、廃校等の未活用施設は解体が基本であるが、防災の観点から、現在、地区の防災備蓄場所として活用しているところもある。

今後は、施設整備だけでなく、住宅用地の提供や既存施設の指定管理による再活用・運営がしやすいよう

に、また、地域の活動を応援することで、活気のある町となるように進めていく。

DXデジタル化は

町長 AIシステム導入へ



テレワーク端末

A

町長 当町では、税務住民課等の業務システムの標準化移行を

令和7年度に計画し、そのシステムに合わせた窓口のデジタル化を検討している。

また、テレワークでは、遠隔地から自席のPCを利用可能なテレワーク端末を導入し、利用環境を整えたところである。AIの利活

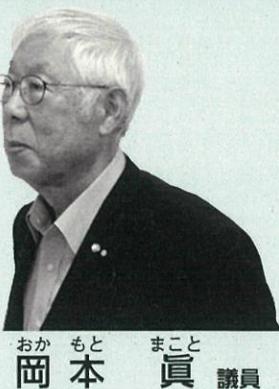
用では、音声データを文字データに変換するAI議事録システムを導入し、業務改善に役立てており、今後もコストとのバランスを考慮しつつAIシステムの導入を検討していく。

住宅整備と公共施設の活用は

町長 地域の活動を応援

第2回みなみいせまつりは

町長 南伊勢町の「輝き」を「未来へ」



おか もと まこと
岡本 真 議員



祭りはいいね！

第1回は大盛況となつたが、課題点もいくつかあつた。それらの課題を第2回では解消していきながら、6月12日に発足した「みなみいせまつり実行委員会」にてプログラムや行事内容について協議・検討を行なえ、取り決める予定である。今年度は海づくり大会プレイベントと合同開催ということで、三重県・志摩市と連携し、昨年以上に盛り上がるよう取り組みたい。

Q 当町は2025年町政施行20周年の節目を迎えるとともに第44回全国豊かな海づくり大会が開催される。そのプレイベント的要素も含まれるのではないかと思うが、第2回みなみいせまつりの概要是。

にも、移住定住や産業活性化、文化継承など、様々な分野で南伊勢町の「輝き」を「未来」へ繋げることを目的としている。

第1回は大盛況となつたが、課題点もいくつかあつた。それらの課題を第2回では解消していきながら、6月12日に発足した「みなみいせまつり実行委員会」にてプログラムや行事内容について協議・検討を行なえ、取り決める予定である。今年度は海づくり大会プレイベントと合同開催ということで、三重県・志摩市と連携し、昨年以上に盛り上がるよう取り組みたい。

Q 当町は2025年町政施行20周年の節目を迎えるとともに第44回全国豊かな海づくり大会が開催される。そのプレイベント的要素も含まれるのではないかと思うが、第2回みなみいせまつりの概要是。

まつりは、町内外に南伊勢町の魅力を発信し、人の往来の増加や町産品の消費拡大に繋げるとともに、移住定住や産業活性化、文化継承など、様々な分野で南伊勢町の「輝き」を「未来」へ繋げることを目的としている。

若者定住対策は

町長 5つの重点プロジェクトの実行



マグロでツナげる若者定住

Q 若者定住対策は、どの自治体もが抱える大きな課題である。当町は少子高齢化が早くから進んでいたため、これまでにその対策を立て、数々の施策を講じてきた。その成果も上がりはじめてきたが、本年の取組は。

町長 若者定住に

ついては、総合計画にも掲げている5つの重点プロジェクトを有機的に連動させながら着実に実行していくことだと考えていく。また、「子育て応援日本一のまち」を目指して、様々な子育て世代への支援策を行っている。

定住につながる住まいは、住宅造成の整備を進めるとともに、新築住宅や古住宅への補助などを実施している。

これらの取組を単発的にではなく、複合的に融合させながら南伊勢町独自の若者定住対策として取り組みたい。

現在、「ふるさとワーキングホリデー事業」や「水産業スマート化推進支援事業」などの事業を実施するとともに、地域おこし協力隊の活用や一次産業の後継者や事業の担い手育成事業、福祉事業所での新規雇用事業などを継続して行っている。

一般質問



かけはしやすしひがい議員
橋靖議員



「未来」へ

輝きつづけるには

町長 先を見据えて

Q

「輝き」を「未来」へ受け継ぐまちの実現に向けて、現状把握・分析及び具体的な課題を明確にしてきたと思うが、その過程を踏まえ、特に重点的に進める戦略的な施策とは。

A

町長 每年、町民意識調査や第4次総合計画の進捗状況調査とともに現状把握や課題分析をしている。

これらを踏まえ、総合計画で定めるまちづくりのための5つの柱のもと重点プロジェクトとして各分野に

おける施策を横断的に関連付けながら、相乗的な効果が発揮されるよう積極的に推進してきた。

今やっていることを中心に5年、10年先を見据え着実に実行していく事がその対策と考える。

地域医療ネットは

町長 診療情報の共有

Q

5月に町立南伊勢病院と南島メディカルセンターが一体的な運営体制が出来るように、連携拠点としての「南伊勢町地域医療ネット」が設立された。

今後の期待と課題は。

A

町長 一體的な運営により、医師や看護師の配置が改善され、診療科の連携が強化され

る。これにより、患者は一貫した医療サービスを受けることができ、治療の質が向上することが期待される。また、診療情報の共有が進むことで、患者の転院や継続的な治療がスムーズに行えるようになる。

特に、慢性疾患や高齢者のケアが一層充実し、住民が安心して生活できる環境が整うことを目指す。



一層充実に



河村 健志 議員

水道事業の課題は

町長 老朽管の更新



夜間でも対応

そのため、国に対し水道管耐震化等への財政支援の要望活動を精力的に行い、今後は、財政の見通しを把握、分析をするとともに、水道管路耐震化等推進事業による老朽管更新工事を計画的に進め、大規模な災害に備え、生命の維持や生活に必要な水の安定供給に努める。



もしもの備え

そのため、国に対し水道管耐震化等への財政支援の要望活動を精力的に行い、今後は、財政の見通しを把握、分析をするとともに、水道管路耐震化等推進事業による老朽管更新工事を計画的に進め、大規模な災害に備え、生命の維持や生活に必要な水の安定供給に努める。

Q 新聞報道において「人口減少社会となる中、全国で水道料金の値上げが危惧される」と言う内容の記事が出ていた。当町の上下水道事業の現状と課題は。

A 町長 独立採算制が原則である上下水道事業で、費用のほとんどを料金収入で賄わなければならぬ。料金収入は、給水人口、

大きく超えた施設や設備の更新費用が多く発生すると見込まれることから、将来的には、上下水道料金の改定の必要も出てくると考えられる。

そのため、国に対し水道管耐震化等への財政支援の要望活動を精力的に行い、今後は、財政の見通しを把握、分析をするとともに、水道管路耐震化等推進事業による老朽管更新工事を計画的に進め、大規模な災害に備え、生命の維持や生活に必要な水の安定供給に努める。

排水処理人口に大きく影響されることから少子高齢化や人口減少が進んでいる当町は、今後、料金収入は減少していくことが見込まれるものになると予想され上下水道事業経営は、厳しさのものになる予想される。

Q 防災対策は、ソフト面でもハード面でも他と比べてかなり意識高く、進んでいる。

その反面地区による防災対策の温度差があるので、各地区の取組事例などを学び意見交換する交流の場を定期的に開催はどうか。

A 町長 全地区で自主防災組織が結成されており防災ワークショップの開催、災害時ににおける行動を示した災害時行動計画の作成、地区独自の防災訓練など、町と一緒に地域の防災力の向上に取り組んでいます。

防災対策は

町長 組織の強化



岡田和夫 議員

が4月に公表した
報告書に、南伊勢町が三重
県で一番、消滅可能性があ
るというデータが出てい
た。

このような予測を聞い
て、どのように「人口戦略
会議」の人口予測に立ち向
かおうとしているのか。

Q

「人口戦略会議」
が4月に公表した

報告書に、南伊勢町が三重
県で一番、消滅可能性があ
るというデータが出てい
た。

A

町長 「人口戦略
会議」の分析は、
若い女性の人口に着目した
分析であり、若い女性の
人口減少率が高いことから今
回の分析結果に至ったと認
識しております。一方で、
今回「人口戦略会議」のも
ととなつた、国立社会保
障・人口問題研究所の20
23年の将来推計人口にお
いて、前回推計と比較が可
能な2045年の南伊勢町
の総人口は、4,265人
となつており、前回の推計
値である3,892人と比
べ373人増加している。
一つ一つの取組を着実に実
行していくべきは変わ
ることができると実感してい
る。

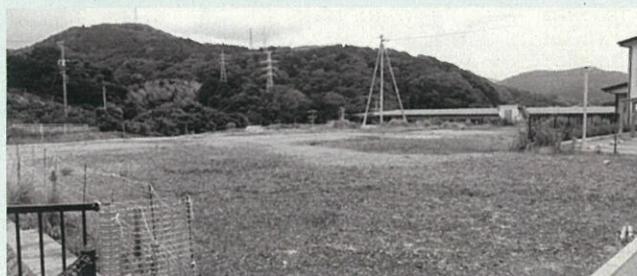
消滅の可能性は 町長 変えることができる



みんなで

若者定住住宅は

町長 空き家の有効活用



有効活用を

Q

五ヶ所中学校跡地
に「若者定住住

宅」の建設計画があつた
が、どうして計画が変わつ
たのか、若者定住住宅は必
要でないのか。

A

町長 令和2年度
に「南伊勢町民間
活力型若者用定住賃貸住宅
建設促進事業」として事業
者を公募型プロポーザル方

式で選定し、若者定住住宅
の建設を進めようとしたも
のであるが、令和3年7月
の議会全員協議会でも報告
したことおり、企画提案の
あつた事業者との協議の結
果、合意に至らず、建設事
業は実施されなかつた。

若者定住住宅について
は、若者用の宅地分譲と、
現在町内に1,800件あ
る空き家を、若者が住める
ように、空き
家バンクやり
フォーム補助
等による空き
家の有効活用
についての取
組を進めるこ
とにより、若
者の定住につ
なげていく。

観光資源としての価値を高めるには

町長 修繕・改修と情報発信



くら た いく
倉 田 育 議員



愛洲 移香斎

A 町長 令和5年度
の愛洲の館の来館者数は843名であり、令和4年度と比較して約2倍近くの回復傾向である。

歴史的、文化遺産としての
価値を高めるべく、情報發
信を行なながら、インバウ
ンド需要も鑑み、観光誘客
を図っていきたい。

Q 町ゆかりの偉人、「剣道の祖」と呼ばれる愛洲移香斎。道場と資料館が併設された愛洲の館は平成7年に開設。五ヶ所城跡近郊の老朽化した歩道や、資料館内の古くなつた設備を含め抜本的な対応・改修を行い、PR強化をし、観光資源として価値を高めていく必要があると考えるが、どうか。

町ゆかりの偉人、
「剣道の祖」二坪

愛洲の館、愛洲の里公園
は愛洲毛頭彌会、愛洲支

のとするために、「部活動指導員」の導入や部活動の地域移行についても検討していくべきである。部活動やスポーツ環境についての考えは。

学校の部活動は教育の一環として教員が実質的に無償で担ってきた。しかし、子どもたちのスポーツ環境をより充実させると共に持続可能なものとするために、「部活動指導員」の導入や部活動の地域移行についても検討していくべきである。部活動やスポーツ環境についての考えは。

解消を進めながら、段階的に地域移行をしているところであり、部活動によつては外部指導者による指導を受けている。今後、まずは土日の指導について、さらに地域移行を進めていくよう、外部指導者や各団体との話し合いを重ね、部活動指導員等の導入を検討して

養日を設定し、うち1日は土曜または日曜日と定めている。

部活動とスポーツ環境は

教育長 指導員の導入と段階的な地域移行



オリンピック選手をめざして…

一般質問



た おか さとる 悟 議員



会場となる宿田曾漁港周辺を清掃しました

Q これまでも、当町はデマンドバスや町営バス等、他の市町にも先駆け、公共交通の環境整備に取り組んできたが、現状の課題と今後の展望は。

A これまでも、当町はデマンドバスや町営バス等、他の市町にも先駆け、公共交通の環境整備に取り組んできたが、現状の課題と今後の展望は。

町長 広く住民の声を聴くために、

住民代表、関係機関などから構成されている地域公共交通会議を年に複数回開催し、公共交通計画に沿って、通学や通院、買い物などを柱に整備を進めていきたい。

今後は、人口減少により、利用者の高齢化や、運行頻度とルートの適正化などの課題がより顕在化すると思うが、地域の実情や利用状況を鑑み、地域公共交通の維持・改善に取り組んでいきたい。

Q 第44回全国豊かな海づくり大会が令和7年に三重県で40年ぶりに開催されることが決定し、その会場が志摩市と南伊勢町となつた。現状で決まっている内容は。

町長 令和7年秋頃の開催に向け調査を進めている。天皇・皇后両陛下のご臨席を賜るため、現在、宮内庁と三重県

が協議を進め、今年7月の大会開催を成功に導くため、三重県及び志摩市と連携し、円滑な大会運営を行えるよう準備している。大会の成功はもちろんのこと、南伊勢町の、また三重県の水産業が勢いを取り戻す契機となるよう取り組んでいきたい。

第2回三重県実行委員会にて、大会開催日を決定し、大会基本構想を策定する。今年11月上旬には、海上歓迎・放流行事会場の宿田曾漁港にて、1年前プレイベントの開催を予定し、式典、漁船による海上パレード及び種苗放流を行う。また、大会関連行事として同会場で南伊勢町の「みんないせまつり」の実施を予定している。

Q 第44回全国豊かな海づくり大会が令和7年に三重県で40年ぶりに開催されることが決定し、その会場が志摩市と南伊勢町となつた。現状で決まっている内容は。

町長 令和7年秋頃の開催に向け調査を進めている。天皇・皇后両陛下のご臨席を賜るため、現在、宮内庁と三重県

が協議を進め、今年7月の大会開催を成功に導くため、三重県及び志摩市と連携し、円滑な大会運営を行えるよう準備している。大会の成功はもちろんのこと、南伊勢町の、また三重県の水産業が勢いを取り戻す契機となるよう取り組んでいきたい。

町長 水産業の勢いを取り戻す契機に

公共交通の環境整備は 町長 維持・改善



ご利用くださいね

地域と時期を限定的に事業化して、その効用を確認するモデル事業にも取り組み、令和5年10月から新たに運行を始めた町営バス路線「吉津線」では、神前地区を中心とし、月・水・金と曜日を定めた運行であるが、多くの方が利用している。

今後は、人口減少により、利用者の高齢化や、運行頻度とルートの適正化などの課題がより顕在化すると思うが、地域の実情や利用状況を鑑み、地域公共交通の維持・改善に取り組んでいきたい。

更なる議会の活性化を目指して

◆常任委員会・特別委員会◆

～より良いまちづくりのために、調査、研究、
そして、現地調査などの活動を積極的に実践しています～

◎令和6年4月26日の臨時会より新体制になりました。

閉会中の継続調査項目

1. 行財政改革について
2. 常備消防について
3. 防災・安全について
4. 産業建設等に関わる振興対策について
5. 上下水道問題について
6. 人口減少対策としての定住化と移住化促進について
7. 地域創生について
8. まちづくりについて
9. 新エネルギー活用事業について
10. 請願及び意見書について



委員会	組織構成
委員長	岡本 真
副委員長	上村 直美
委員員	森 松葉 和久
田 岡 源久	倉田 育悟

町の財政・産業・建設・上下水道・まちづくりなどについて調査や審査を担当しています。

総務建設常任委員会

活動目標

当委員会は、その部門に属する町の事務に関する調査、議案などを審査する責務を担っています。継続調査に加え、勉強会・視察・研修などを行い、議員資質の向上に努力します。

閉会中の継続調査項目

1. 保育所・小中学校・高校の問題について
2. 介護・医療・福祉等に関わる諸問題について
3. 町立南伊勢病院に関する諸問題について
4. 町民の生活環境に関する諸問題について
5. 福祉施設について
6. 地域交通に関する諸問題について
7. 関連施設の防災について
8. 教育に関する諸問題について
9. 国民健康保険等に関する諸問題について
10. 人権・生活文化及び男女共同参画に関する諸問題について
11. 税に関する諸問題について
12. 請願及び意見書について

委員会	組織構成
委員長	田中 喜一郎
副委員長	山本 克彦
委員員	岡田 和夫
河村 挂橋 伊久雄	東 健志 靖

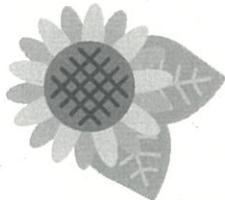
教育・子育て・福祉・医療・生活・環境衛生・健康保険・介護保険・町税などの調査や審査を担当しています。

教育民生常任委員会

活動目標

少子高齢化をはじめとする諸課題が山積しています。現場に出向いて町民の皆様の声が生かされるように委員会活動を行います。

今後も町民生活の向上を目指して、しっかりと調査をしてまいります。



議会改革特別委員会

議会機能の充実強化と議会の活性化を目指しています。



委員会 組織構成	
委員長	河村 健志
副委員長	田岡 健志
委員	(議員全員)



当委員会は、当町を取り巻く環境変化に応じた活動を継続・改革させ、更に進化を求め、活動の幅と質の向上を目指し、議会を牽引すべき活動を目指します。

地方自治の役割はますます複雑かつ多様化する中、課題は山積しており、議員間討議を深めつつ、議員としての資質を高め、進化していきたいと考えています。

活動目標



委員会 組織構成	
委員長	田岡 悟
副委員長	森 源久
委員	倉田 育
上村 克彦	源久
直美	

当委員会は、議会活動の状況を住民の皆さんに広く周知し、議会について、ご理解を深めて頂くことを目標としています。

この広報紙「議会だより」は、読みやすく、分かりやすくをまず、第一に考え、住民の皆さんに興味を持つて頂けるよう心がけて、紙面を作成していきます。

今後も記載される内容の充実を求める、公平性の見地に基づいた紙面づくりを行い、『住民の皆さんに、愛される広報誌』となれるように取り組んでいきたいと考えます。

紙面において、住民の皆さんに、ご意見を求める場合もありますが、ご協力のほど、よろしくお願ひ致します。

活動目標



定例会報告を中心に、議会活動を広報紙により、町民の皆さんに、お届けしています。

議会広報特別委員会

議会運営に関する事項の調査を行い、議案、請願等を審査しています。

委員会 組織構成	
委員長	河村 健志
副委員長	岡田 和夫
委員	松葉 和久
田中 喜一郎	
森 源久	

議会運営委員会では、会議規則や委員会に関すること、議員の発言・通告に関すること等、様々な事項を協議・調整し、議会を円滑に運営するため設置されています。町の発展に寄与するため、時代の変化に合わせ、議案や請願を審査していきます。

本議会はどなたでも傍聴することができますので、町議会の傍聴にぜひお越し下さい。

議会運営委員会

みんなの声

つぶやき広場



サニーロード崩落で

6月にサニーロードの道路が崩落し通行止めになったことで、改めて主要道路の重要性に気づきました。私自身は松阪へ志摩鳥羽周りで慣れない道を迂回してみたら間違えて高速道路にのってしまいました。

老朽化してきている道路の見直しをこれまで以上によろしくお願いします。

(30代女性)



みなみいせまつり

今年のみなみいせまつりは宿田曾で11月に開催されると聞きました。今からとっても楽しみですが、会場の都合もあるんやろうけど、できたら各地区、持ち回りで開催してほしいな～。

(60代女性)



南伊勢町にもクマ？

先日、古和浦の海を熊が泳いでいたと聞きました。

これまで、イノシシや猿、鹿の獣害対策は聞いたけど、この地域にも熊が生息しているのですか。怖いですね。

(50代女性)



美化活動

早朝に海岸に散歩に行ったとき、たくさんの方々が、歩道沿いの草を刈っていました。きれいにしていただき、ありがとうございます。

(40代女性)



能登半島地震

7月1日で半年が経過しました。

しかし、復旧が未だに、進んでいないようです。

地理的にも、私たちの町と似ているように思い、道路が寸断され、通行できなくなるのが心配です。

(50代女性)



ハロウィーンと、お盆

ハロウィーンは、海外で行われているイベントですが、近年では、日本でもみられるようになりました。

本来の意味は、亡くなった人をこの世に迎え入れる行事だそうです。

ふるさとのお盆踊りも、みんなで参加して盛り上げてほしいですね、、、

(40代女性)



ありがとう!!

JAショップがあちこちで閉店しましたが、地元の方が新しく開店してくれるお店もあります。いろいろ大変だと思いますが、買い物が不便な方や地元のために、一生懸命がんばってくれて嬉しいです。ありがとうございます！

(40代女性)



切っても切ってものびる木々

車で走行中、前を走っていたトラックが、木の枝があたりそうでこわかったです。今後も除草や伐採をお願いします。

(50代女性)

あなたもつぶやきませんか？

どんなことでも大丈夫です(^ ^)/ みんなでつぶやきましょう。

〒516-0194 南伊勢町五ヶ所浦3057 議会事務局宛 FAX 0599-66-2164

地域巡回図書カフェのご案内

この事業は、小規模ながら、地域の皆さんに定期的に集まつていただき、話に花が咲く場を実現できることを願って、昨年4月、地区の民生児童委員さんの全面的なご協力のもと、始まりました。

みなみいせ図書室と、なんとうふれあい図書室が「本をご家庭にお届けしたい」という想いで、1年と3ヶ月経過しましたが、昨年度は7地区で開催し、カフェに参加された延べ人数は約600名様、本は約800冊をご家庭にお届けすることができました。

カフェのプログラムは、先ず認知症に関するお勉強タイム、続いて紙芝居、皆さんがお待ちかねのお茶の時間が終わると、司書による絵本の読み語りタイム、会の終わりの、本の貸し出しタイムには、我先にと貸し出しコーナーに皆さんが集まれます。ぜひ、みなさんご利用下さい。

問い合わせ先 みなみいせ図書室 ☎ 0599-67-1013



みんなでやつとるで～



♪♪ 民謡サークル はまぼう ♪♪

講座内容

足、腰、脳を元気に！全国の民謡を楽しく踊りましょう！
初心者、ベテラン年齢不問！
踊りに興味のある方多数の参加をお待ちしております。

会場・日時

町民文化会館（夏期）・愛洲の館
第1・第3金曜日 午後1時45分～午後3時45分

問い合わせ先

丹生 しづ ☎ 0599-66-0050



令和6年第3回南伊勢
町議会臨時会において、新しく南伊勢町議
会議長として東伊久雄議員が選任されました。

4月26日に行われた

議会議長に 東議員が就任



議会広報特別委員会	
委員長	議長 東 伊久雄
副委員長	
委員	
上山倉	森田 岡
村本田	
直克	源 伊久雄
美彦	育 伊久雄

お墓の掃除をしないと、焦る気持ちもありますが、なるべく涼しい時間帯で、熱中症対策をして行いましょう。下さい。

(上村)

議会だよりについてのお問い合わせや、議会に関するご意見、ご要望がございましたら、議会事務局まで、ご連絡下さい。

☎ 0599(66)2164

編集後記

一歩外に出ると汗がふき出るような暑い日が続き、身体がだるくてだるくて仕方がありませんね。